

第 48 回（平成 27 年度）日本原子力学会賞 受賞一覧

日本原子力学会賞は、原子力平和利用の開発研究における学術・技術上の成果を表彰し、その奨励を図るため、本会創立 10 周年（昭和 44 年 2 月 14 日）記念事業の一環として制定され、昭和 44 年 2 月 15 日の創立 10 周年記念祝賀会において第 1 回学会賞（昭和 43 年度）を贈呈して以来、本年は 48 回目になる。

第 48 回学会賞は、昨年 8 月から候補者を公募し（10 月 30 日締切）、平成 27 年度学会賞選考会において審議の結果、「論文賞」4 件、「特賞・論文賞」1 件、「技術賞」2 件、「学術業績賞」1 件、「技術開発賞」1 件、「奨励賞」2 件、「貢献賞」1 件、「歴史構築賞」2 件の受賞が決定した。

■論文賞(4 件)		
4801	Evaluation of neutron nuclear data on iodine isotopes	(日本原子力研究開発機構) 柴田 恵一
4802	Increase in rare earth element concentrations controlled by dissolved organic matter in river water during rainfall events in a temperate, small forested catchment	(日本原子力研究開発機構) 松永 武, 都築克紀, 柳瀬信之
4803	Upgrading of X-ray CT technology for analyses of irradiated FBR MOX fuel	(日本原子力研究開発機構) 石見明洋, 勝山幸三, (九州大学名誉) 古屋廣高
4804	Minor actinide transmutation in fast reactor metal fuels irradiated for 120 and 360 equivalent full-power days	(電力中央研究所) 太田宏一, 尾形孝成, (European Commission Joint Research Centre) Stefaan Van Winckel
■特賞・論文賞(1 件)		
4805	Integration of equivalence theory and ultra-fine-group slowing-down calculation for resonance self-shielding treatment in lattice physics code GALAXY	(三菱重工業(株)) 小池啓基, 山路和也, 松本英樹
■技術賞(2 件)		
4806	クリアランスを考慮した放射化した大型核融合実験装置 JT-60U の解体技術	(日本原子力研究開発機構) 池田佳隆, 岡野文範, 逆井 章, JT-60 チーム
4807	航空機及び無人ヘリコプターによる福島第一原子力発電所事故により放出された放射性ヨウ素及び放射性セシウムの沈着分布の測定評価	(日本原子力研究開発機構) 鳥居建男, 眞田幸尚, 西澤幸康, ((有)科学システム研究所) 杉田武志
■学術業績賞(1 件)		
4808	中性子捕獲断面積と捕獲ガンマ線スペクトルの研究	(東京工業大学) 井頭政之
■技術開発賞(1 件)		
4809	複雑な組成・形状の核燃料を計量管理する中性子共鳴濃度分析法の開発	日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター NRD 合同開発チーム, EC-JRC-IRMM Joint NRD development team, 日本原子力研究開発機構 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター NRD 合同開発チーム
■奨励賞(2 件)		
4810	宇宙線ミュオンによる原子炉透視技術の開発	((株)東芝) 杉田 宰
4811	放射線により生じる電子機器の誤動作現象に関するシミュレーション技術の高度化	(日本原子力研究開発機構) 安部晋一郎
■貢献賞(1 件)		

4812	原子力の安全性を特に求めた教育を主眼に置いた人材育成のための専門性 ある安全工学科および共同大学院の設立と円滑な推進	東京都市大学工学部 原子力安全工学科, 東京都市大学大学院 共同原子力専攻, 早稲田大学大学院 共同原子力専攻
■歴史構築賞(2 件)		
4813	定常臨界実験装置(STACY)及び過渡臨界実験装置(TRACY)の臨界安全研 究への貢献	日本原子力研究開発機構
4814	臨界安全評価手法体系の構築 ―臨界安全ハンドブック第1版編さんへの貢 献―	日本原子力研究所 燃料安全工学部 (現:日本原子力研究開発機構)